

大人から子供まで人気のある果物の一つに、イチゴがあります。これは、各国で愛されていますが、生で食べる場合の消費量は、日本が世界一だといわれています。わが国での歴史は、1830年代に伝わったことに始まり、農業が近代化されるにつれてさまざまな品種が開発され、作られるようになりました。現在ではその種類は、300以上にも上るそうで、味や香り、形や大きさなど、それぞれに違いがあります。

バラ科の植物であるイチゴは、園芸学では野菜に分類されています。ただし、ミカンなどと同じように食べられていることから、流通上はメロンなどと並んで、果実的野菜ともいわれています。旬については本来、春から初夏でしたが、ハウスでの生産が主流となってからは、11月ごろから出回るようになり、冬のものといったイメージが定着しています。品種によっては夏に収穫されるものもあるようです。

ところで、イチゴの果実がどこかと聞かれたら、あなたはどこを思い浮かべますか。それは赤い部分だと答える人が多いのではないのでしょうか。実は、そこはめしべの土台が大きくなったもので、表面にたくさんある粒一つ一つが果実だということから驚きです。

令和7年2月16日

小岩井町内会 御中

まつだ文化会館

親子で楽しむ演奏会のご案内

拝啓 梅花の候、貴会ますますご発展のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のお引き立てを賜り、深く感謝申し上げます。

さて、このたび当館では、親子で楽しむ演奏会を開催いたします。お子様とご一緒に本格的なクラシック音楽をお楽しみいただけます。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

- | | |
|---------|--------------------|
| 1. 開催日時 | 3月23日(日)10時から11時まで |
| 2. 会 場 | まつだ文化会館 大ホール |
| 3. 入場料金 | 無料(全席自由席) |
| 4. 詳 細 | 別紙をごらんください。 |

以 上

わたしは、絵を鑑賞することが好きで、時間を見つけてはよく美術館に足を運んでいます。大きな展覧会だけでなく、休みの日には小さなギャラリーで開かれる個展に立ち寄ることもあります。専門の学校に通っていたとか、特別な知識があるといったわけではないので、わたしなりの見方で楽しんでいます。

会場に着いたら、何か面白そうなものはないかと会場を見渡すことから始めます。好きなものを見つけたら、まずはその前に行き、自らの感性だけを頼りに、気になるところをじっくりと味わいます。例えば、絵の具の重なりや筆の流れなどに目を向けてみると、作者の息遣いまで聞こえてくるような気がします。そしてその後、そこに付けられている解説などを読んで自分の感想と比べるのです。

わたしがそのような方法で見るのは、専門知識が入ると、正しく理解しなければと思ってしまい、自分なりの考えで楽しむことができなくなるような気がするからです。もちろん、作品が作られた時代背景を知るともっと理解が深まりますが、そうした知識は適切なときに与えられてこそ、意味を持つのかもしれません。

最近では、写真を撮ることやスマートフォンの使用が許されている展覧会も多く、すぐに作品の意味や背景に関する疑問などを調べて楽しむという方法もあるようです。あなたも、まずは思うままに見るということから始めてみてもよいかもしれません。

令和7年2月16日

株式会社マリン雑貨
代表取締役 中村 えり 様

大久保手作り工房
代表 水野 良夫

ハンドメイド体験会のご案内

拝啓 梅花の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当工房では、ハンドメイド体験会を開催することとなりました。色や柄が豊富な和紙を使用して、置物やストラップなどを制作いたします。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、この機会にぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 開催日 3月16日(日)
2. 会場 当工房
3. 参加費 各500円(材料費込み)
4. 申込方法 別紙をごらんください。
5. スケジュール

時 間	内 容	講 師
9時～11時	春の花の置物	野村 みき子
13時～15時	六角小物入れ	森本 由里
15時～17時	小鳥のストラップ	谷村 修

以 上

普段の生活において、ちょっとした不注意で傷を負ってしまうことがありますでしょう。そんなときに活躍するのが、ばんそうこうです。最近では、さまざまな種類のものが売られており、中にはパッケージに、傷が早くきれいに治ると書かれたものも目にするようになりました。そのように表示されたものは、モイストヒーリングという治療に使われ、法律で管理医療機器というものに分類されています。

それは、傷口をしっかりと覆って乾かさずに湿った状態を保つことで、早くきれいに治す方法です。特殊な素材のパットが使われた専用のばんそうこうは、患部から出る体液を吸収して湿気を保つことで治します。実はこれがとても重要で、けがをしたときに出てくる体液には、細胞の成長や再生を促す成分が含まれており、これを傷口に保っておくことで治りが良くなるということです。

これが医療現場に広まったきっかけとなったのが、1942年にアメリカで発生した大火事です。従来のやけど治療に疑問を抱いていたある医師が、この事故の被害者500名以上に対して、傷を乾かさない方法を実践し、とても良い成果を挙げました。その数十年後にはイギリスの博士が、前述の医師の考えを実験で立証し、体液を逃さないようにぴったりと包んだ方が、早くきれいに回復するという研究結果とともに、この方法を提唱しました。

けがをしたときにこのタイプのばんそうこうを使う際は、まず汚れなどを水で洗い流してから貼りましょう。ただし、深い傷を負ったときは、筋肉や神経にまでダメージが及んでいる可能性があるので、早めに病院に行くことをお勧めします。

〔文書番号〕 五農振発第14号

〔発信日付〕 令和7年2月16日

〔受信者名〕 小宮商店街連合会

会長 木戸 まり 様

〔発信者名〕 五条農業振興センター

センター長 松本 ゆう

〔件 名〕 農産物即売会のご案内

〔本 文〕 拝啓 梅花の候、貴会ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当センターでは、農産物即売会を開催いたします。当日は、地元の新鮮な野菜や果物を販売する他、市民コンサートやお楽しみ抽選会など、多彩なイベントも実施いたします。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

なお、駐車台数には限りがございますので、ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

敬 具

〔別 記〕 記

1.開 催 日 3月23日(日)

2.時 間 9時～17時 ※入場は16時まで

3.会 場 五条農業振興センター

4.詳 細 同封のパンフレットをごらんください。

5.問い合わせ先 TEL 050-8576-6149 担当:三上

6.主なイベント

時 間	内 容	場 所
9時～13時	農業機械展示即売会	青空広場
13時～14時	市民コンサート	
14時～15時	食育講演会	農業指導館
15時～16時	お楽しみ抽選会	

以 上

現在、地球上で暮らしている動物たちの祖先は、はるか昔に海で誕生した後、陸上へ進出していったといわれている。そんな進化の流れを取り上げたテレビのサイエンス番組を見たことがある人もいるだろう。欠かせないのは生物が陸上へ広がっていくシーンで、ことさらドラマチックに表現されることが多いように感じる。生き物の進化について考えると、わたしたちは今の姿をゴールにおいたストーリーを組み立てがちだろう。しかし、本当にそうだろうか。

例えば、わたしたちの体には左右に一つずつ肺がある。体格によって差はあるものの、これを使って1日に2万回以上もの呼吸をしている。空気中の酸素を取り入れ、二酸化炭素を排出する役割があり、わたしたちの生命の根幹を支えているといえるだろう。ほ乳類の他に鳥類なども同じ器官を持っているが、魚にはない。その代わりに彼らは、えらで水中の酸素を取り込んで、要らなくなった二酸化炭素を排出しているようだ。ではなぜ人間は、肺で呼吸をするようになったのだろうか。わたしは陸に進出するために、一部の優れた個体がその器官を獲得したのではないかと思っていた。しかし、ある研究者は全く異なる理由だったのではないかと推測している。

化石の研究により、約4億年前の原始的な魚の仲間が、肺のような器官を持っていたことが分かっている。彼らは池や沼などの狭いスペースで暮らしていた。こういった場所は海や川とは違い、水の入替わりが少ないため、雨が少ない時季に酸素不足に陥りがちであった。そこでこの危機を脱するための補助手段として、肺を獲得したとみられている。つまりこの器官は、陸上進出のためのツールなどではなく、この時季をしのぐために編み出した奥の手だったというわけだ。考えてみれば、もともと生命には目的もゴールもないはずだ。常に変わっていく環境への適応こそが進化なのだと思います。

〔文書番号〕 青国広発第24号

〔発信日付〕 令和7年2月16日

〔受信者名〕 真野町内会
会長 小松 大紀 様〔発信者名〕 青葉国際交流財団
広報部長 坂田 真一

〔件 名〕 多文化フェスタのご案内

〔本 文〕 拝啓 梅花の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび当財団では、国際交流や多文化共生などをテーマにしたイベントを下記のとおり開催いたします。このイベントは、さまざまな国の文化を楽しみながら、国籍の異なる人々との交流を通じて、多文化共生への理解を深めていただくことを目的としております。
つきましては、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

〔別 記〕 記

1. 開 催 日 3月29日(土)・30日(日)

2. 会 場 田町市民交流会館

3. 参 加 費 無料

4. 主なイベント

日にち	時 間	内 容	場 所
29日	13時～15時	歌と踊りのステージ	3階大ホール
	15時～16時	ファッションショー	
30日	9時～12時	世界の遊び体験	2階多目的教室
	13時～15時	料理教室	

5. 参 加 方 法 3月17日(月)までに、下記の申込用紙に必要事項
をご記入いただき、別紙の宛先までお送りください。

6. 問い合わせ先 電話番号 050-2708-0452

以 上

----- きりとり線 -----

申込用紙

名 前

住 所 〒

電話番号

海に囲まれた日本では、昔から魚などを干物にして食してきました。縄文時代の遺跡からは、その証拠が見つかっているといえます。つまり、わたしたちは4000年以上も前からこれらを食べ続けているのです。

わたしたちは、生の状態よりも干物に加工した方が、安全に食べられる期間が長いということを経験的に知っています。これは一体、どういう原理なのでしょう。腐敗するのは、主に微生物の増殖が原因ですが、さらに食品に含まれている性状が異なる二つの水が関係しているそうです。まずは、自由水と呼ばれるものです。分子が動き回ることが可能で、乾燥や加熱などの処理で除去することができます。もう一つは、塩や砂糖、タンパク質などの成分と強く結び付いている結合水というもので、分子は自由に動くことができません。微生物が増殖するときに必要なのは前者で、魚はこの状態の水を多く含むため腐りやすいのです。そして後者は、微生物に利用されにくく、簡単に蒸発しないという特徴があります。干物作りにはこの二つのバランスが重要で、前者を減らして後者を増やすことによって腐りにくくします。この原理は、魚の干物の作り方を知れば分かりやすいかもしれません。まず、身をさばいて内臓を取り出した後、塩水に漬けるという下処理を行います。これによって塩の成分と結び付いたものだけがそこにとどまり、それ以外は、浸透圧の働きにより外に排出されます。さらにこれを干すことによって、全体が乾燥するため、腐りにくくなるのです。

この方法を利用した食べ物は、他にもあります。ジャムが生の状態と比べて腐りにくいのも、実は同じ原理なのです。これを作るときには、イチゴやリンゴなどの原料にたくさんの砂糖を加えますが、これが食品の中で水と結合します。さらにじっくりと煮込むことで、微生物が増殖しにくい環境となり、生の状態よりも保存性を高めることができるといえます。

健康のために砂糖や塩の使用を控えているという人は多いでしょう。それらを少なくして作った場合、保存性は低下してしまうため、早めに食べるようにしましょう。

〔文書番号〕 水学広発第24号
〔発信日付〕 令和7年2月16日
〔受信者名〕 和田地区会館
館長 橋本 かな 様
〔発信者名〕 水木学院大学
広報部長 松井 正

〔件 名〕 市民公開講座のご案内

〔本 文〕 拝啓 余寒の候、貴館ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび本学では、毎年ご好評をいただいております「市民公開講座」を開講いたします。本学教員が、各分野における研究成果を分かりやすくご紹介いたします。
つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴館ご利用の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。
なお、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
敬 具

〔別 記〕 記

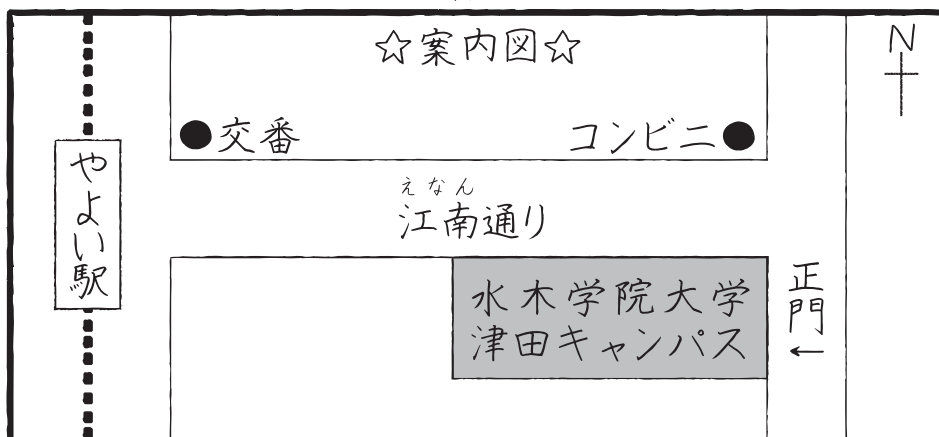
1. 開 講 日 3月22日(土)・23日(日)
2. 受 講 料 無料
3. 定 員 各25名
4. スケジュール

日にち	時 間	内 容	講 師
22日	9時～10時	乳幼児の心の発達	田中 優子
	10時～11時	他国の保育について	
23日	13時～14時	水素社会の実現	清水 まさ
	14時～15時	暮らしと音について	

5. 申 込 方 法 3月14日(金)までに、同封の申込書またはお電話にてお申し込みください。

6. 電 話 番 号 050-1973-3645

7. 会 場 水木学院大学 津田キャンパス
森市ひだまり町2-4



以 上

先日、家族でテレビを視聴していたとき、タレントがハトの物まねを披露していた。上手に特徴を捉えており、普段、公園や駅前の広場といった場所で見掛けるのと変わらない仕上がりだった。よく考えてみれば彼らは、とても独特で不思議な動きをしている。その生態について気になったので後日調べてみることにした。

食料がありそうにない場所で、地面をつついている様子を見たことがある人は多いだろう。これには幾つかの理由があるという。日本には、さまざまな種類のハトが生息しているが、基本的にはどれも、山や森林などにあるものを主食としている。まずはそんな彼らの主食である木の実や穀類、豆類や植物の種子を食べているときだ。ただし、自然の中のものしか食べないわけではない。市街地にいるハトは、わたしたちが道端に落としたものもえさとしている。彼らは非常に目が良く、人間が肉眼では確認できない食べ物も見つけてついばんでいるという。地面をつつく理由はこれだけではない。その場所に落ちている小石を飲み込んでいるという場合もある。実は彼らには歯が無いため、食べ物を口の中で細かく砕くことができない。その代わりに、砂のうという器官と飲み込んだ小石を使用して食料をすりつぶし、消化しやすくしているのだ。

では、首を前後に振りながら前進するような独特の動きは、一体何のためにしているのだろうか。実はこれは、物体をよく見るために行っていると考えられている。人間をはじめとしたほ乳類の多くは、景色の一部などに焦点を合わせて眼球を動かしているため、動きながらも周りの物体を正確に見ることができる。しかし彼らの目は、頭の両側に付いており、広範囲を見渡して外敵を素早く発見できるようにはなっているが、人間のように眼球を動かすことがほとんどできない。そこで、まず首を伸ばして頭の位置を固定し体を引き寄せるように前進させることによって、周囲の景色や物体をはっきり見ようとしているのだ。そして、この動作を高速で繰り返すため、首を前後に振っているように見えるのだという。

ハトの特徴的な動きは、自らの持つ能力を最大限に活用し、環境に適応するために進化したものであると推察される。人間からすれば不思議に見える動きも、彼らにとっては厳しい生存競争の中で勝ち抜くための巧妙な戦略の一つなのだ。

〔文書番号〕 有ス発第134号
〔発信日付〕 令和7年2月16日
〔受信者名〕 株式会社小野寺雑貨販売
代表取締役 土屋 貴美子 様
〔発信者名〕 株式会社有明スペース
代表取締役 宮田 流星

〔件 名〕 春の入会キャンペーンのご案内

〔本 文〕 拝啓 梅花の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび、当社が運営しておりますレンタルオフィス「有明スペース朝日店」にて、春の入会キャンペーンを下記のとおり実施いたします。期間中にご入会いただくと、入会金が無料となる他、豪華な特典をご用意しております。

つきましては、この機会にご利用をご検討くださいますようお願い申し上げます。

なお、満室になり次第終了いたします。

敬 具

〔別 記〕 記

1. 実施期間 3月17日(月)～24日(月)
2. 営業時間 9時～18時
3. 定休日 毎週日曜日・祝日
4. 料金表

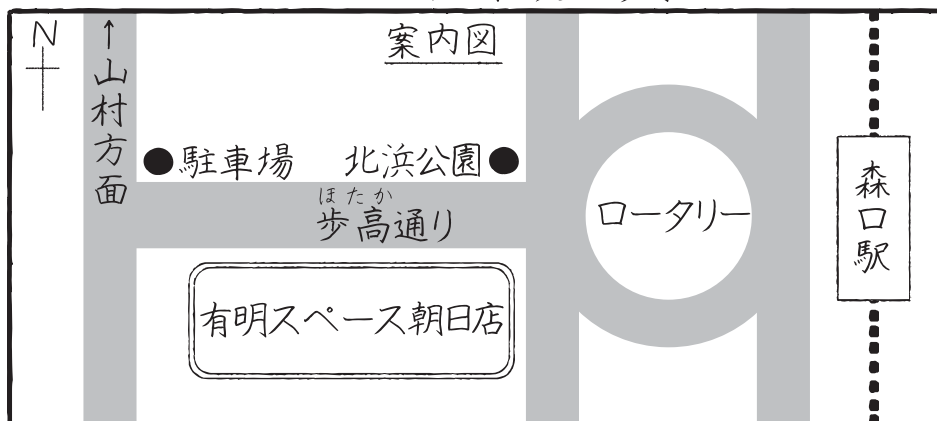
部屋	会員種別	月額料金	特 典
個室	基本	50,000円	豪華賞品プレゼント
	プレミアム	65,000円	
会議室	基本	90,000円	月額利用料初月無料
	プレミアム	110,000円	

※詳細は別紙参照

5. 申込方法 期間内に、当社ホームページ上の入会申し込みページよりお申し込みください。

6. ホームページ <https://ari.goukaku.ne.jp/>

7. 店舗所在地 有明スペース朝日店
村田市あしはら町1-8



以 上

現代では、動画配信サービスのチャンネル登録者数やコンビニで売れているスイーツなど、あらゆるものに順位が付けられている。われわれはそれを参考にして、商品を購入したり行動したりする。これは時代が変わっても同じようで、例えば江戸時代の人々も、さまざまなものに格付けをして楽しんでいたという。

大相撲では「番付表」というものを販売している。これは、最高位の階級である横綱から最下位の序ノ口までの全力士の名前を書いた1枚の印刷物である。全体を東西に分けたものが紙面上で左右に振り分けられ、ほぼ同格のものを対称の位置に並べて、位が下がるに従って文字は小さく細かく書かれている。最初に発行されたのは、1757年だといわれている。それ以来、これをまねていろいろな事物に階級や順位を付けた「見立番付」というランキング表を発行することが流行した。各地の名所や温泉、流行のお菓자에節約おかずまでその対象は多岐にわたる。実にさまざまなものに順位を付けた見立番付は、当時の人々にとっては一種の知的な遊びとなり、気軽に楽しめる庶民のメディアとして大人気となった。そこからは人々の暮らしぶりや意識などが分かり、大変興味深い。

例えば、高級料亭を網羅した番付が存在する。そこには、今もなお営業を続けている店もあるというから驚きである。実はこの時代、外食産業が栄えた時期でもある。特に男性の単身者が多かった江戸の町では、屋台などの一般の人々が気軽に利用できる店が数多く開業した。現代のように、富裕層向けの料亭から庶民が楽しめる店まで、バリエーションに富んだ飲食店がたくさん存在したようだ。

江戸の町は多くの職人でにぎわったこともあり、現代のように人気の職業ランキングも存在した。これは重要度や格式を鑑みた形で順位が付けられている。大関には、木造建築を手掛けていた番匠大工と、武士の必需品である刀を作る専門の職人が挙げられ、共に多くの人が憧れる花形的存在だったようだ。前者の建築は、さまざまな技術が集約され、当時で最も複雑な作業をこなし、人間が作り出すものの中で最も大きなものを生み出す技術者であるとして優遇されていた。そして後者は、支配階級の身分を象徴する品に携わるということで、世間から一目置かれる存在だったという。いずれも、現代を生きるわれわれにとって、当時の世相や流行を教えてくれる歴史の大切な資料である。

第142回(令和7年2月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成I)

※()内には適切な頭語・結語を入力しなさい。ただし、()は入力しないこと。

※構成要素を正しい順番に並べ替えしなさい。

※校正記号のある箇所は指示のように訂正しなさい。ただし、校正記号は入力しないこと。

〔本文〕 () 向春の候、貴会ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、このたび当館では、初心者の方を対象とした木版画講座を開催いたします。絵を描くことが苦手な方でも楽しんでいただける内容になっております。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。なお、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

()

〔文書番号〕 玉生学発第57号

〔発信日付〕 令和7年2月16日

〔別記〕 記

1. 開催日 3月17日(月)・18日(火)
2. 参加費 1,200円(3日間・材料費込み)
3. スケジュール 2

日 時		内 容		定 員
		テーマ	担当	
17日	13時～14時	木版画の歴史と手順	森	20名
	14時～15時	多色刷りを楽しむ		
18日	9時～10時	絵はがきの制作	山城	
	10時～11時	浮世絵版画鑑賞会		

※詳細は同封の冊子をご参照ください。

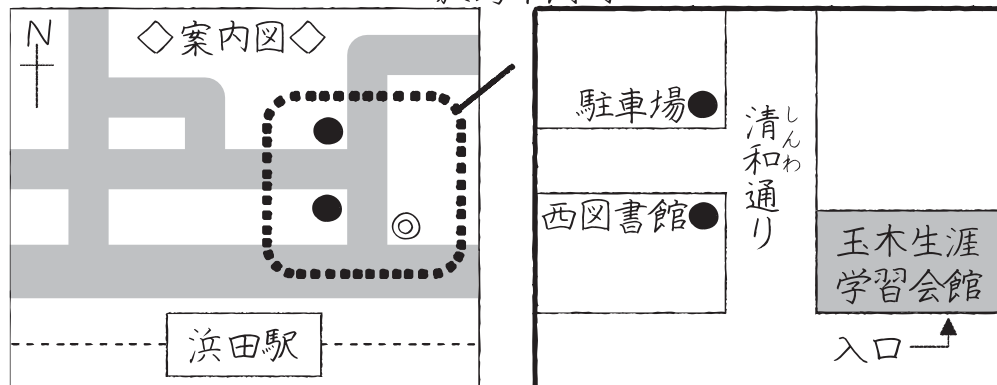
4. 申込方法 3月10日(月)までに、メールまたは電話にてお申し込みください。

5. メールアドレス tama@goukaku.ne.jp

6. 電話番号 050-3286-9315 担当: 宮下

7. 会場 玉木生涯学習会館 2階多目的室

敦島市河野2-8



以上

〔受信者名〕 田原わかば同好会
会長 松尾 里佳子 様

〔発信者名〕 玉木生涯学習会館
広報課長 戸田 英治

〔件名〕 初めての木版画講座のご案内

第142回(令和7年2月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成Ⅱ-指示文)

- ◆問題文を基に各指示、注意書きに従ってA列4判1枚に体裁よく仕上げなさい。
1行の文字数は40文字以上とする。

- ◎書体の指示がない場合は、すべて明朝体を使用する。
- ◎ポイントの指示がない場合は、10.5ポイントに統一する。
- ◎入力文字、図形の形、線種、線の太さの指示がない場合、問題文のとおりにする。
- ◎表、グラフの文字の大きさ、書体の種類は問わない。なお、数値は半角文字にする。
- ◎塗りつぶしの色は問わない。ただし、文字が判読できる色にすること。
- ◎指示文の“ ”で囲まれた文字は問題文の文字を表し、以下の処理を行うこと。

1. 見出しは、次の処理をなさい。
 - (1) 図形(塗りつぶし)を挿入し、中央揃えにすること。
 - (2) “読書をしよう”はゴシック、24ポイント、中央揃えにすること。
2. “あなたは普段、本を読んで”～“習慣化する手助けになるかもしれません。”は段組み(2段)に
しなさい。
3. “あなたは紙書籍派?電子書籍派?”はゴシック、14ポイント、囲み線、中央揃えにしなさい。
4. “アンケート結果”の表に次の処理をなさい。
 - (1) 表の形式(配置、文字位置、線の太さ)は問題文のとおりにすること。
 - (2) 表内の上の見出しは網かけにすること。
 - (3) 合計を求めること。
5. 問題文のように4.の表の右側に図形を挿入し、次の処理をなさい。
 - (1) “「紙書籍のみ」と回答した人”～“回答が寄せられました。”は斜体にすること。
6. 表を基にグラフを作成しなさい。
 - (1) グラフの種類は、回答別の人数割合を表す100%積み上げ横棒グラフにすること。
 - (2) 配置、グラフタイトル、凡例は問題文のとおりにすること。
7. “それぞれのメリット”はゴシック、14ポイント、囲み線、中央揃えにしなさい。
8. 二つの図形を挿入し、次の処理をなさい。
 - (1) 図形全体は中央揃えにすること。
 - (2) “紙書籍”、“電子書籍”は網かけ、中央揃えにすること。
9. “状況に応じて使い分けながら読書を楽しみましょう!”はゴシック、12ポイント、中央揃えにし
なさい。

第142回(令和7年2月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成Ⅱ-問題文)

読書をしよう

あなたは普段、本を読んでいますか。読書は、さまざまな知識が得られるだけでなく、読解力が育つ、集中力が鍛えられる、想像力が豊かになるなど、多くのメリットがあります。また、自己肯定感を高める効果もあるといわれています。

メリットがあると分かっているにもかかわらず、なかなか習慣化できない人もいます。まずは自分が興味のあるジャンルの本を読むとよいでしょう。記録を付けたり読書会に参加したりすることも、習慣化する手助けになるかもしれません。

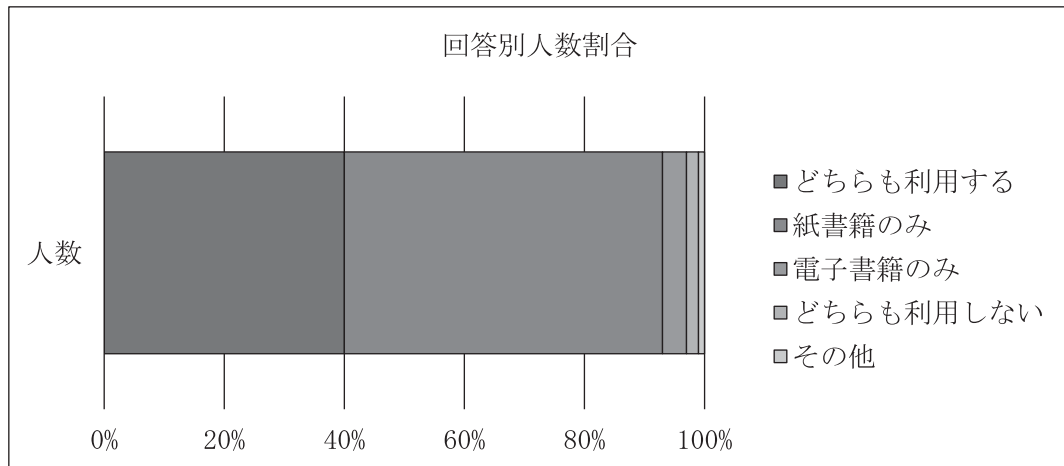
あなたは紙書籍派？電子書籍派？

アンケート結果

回 答	人数
どちらも利用する	480
紙書籍のみ	636
電子書籍のみ	48
どちらも利用しない	24
その他	12
合 計	

「紙書籍のみ」と回答した人に理由を聞いたところ、慣れているから、所有感があるからなどの回答が寄せられました。

※単位：人



それぞれのメリット

紙書籍

スマートフォンなどが無くても読めるので、バッテリーの残量を気にする必要もありません。また、電子書籍と比べて目に優しいこと、物理的に本を読み終えたという達成感をもたらすことなどが挙げられます。

電子書籍

わざわざ店舗へ出向く必要がなく、スマートフォンなどの端末にダウンロードして、すぐに読むことができます。また、本の冊数が増えても保管スペースを確保する必要がないことがメリットだといえるでしょう。

状況に応じて使い分けながら読書を楽しみましょう！